

2025年2月期 第2四半期(中間期)決算短信[日本基準](非連結)

2024年9月25日

上場会社名 株式会社セキチュー 上場取引所

東

コード番号

9976

URL http://www.sekichu.co.jp

代 表 者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 関口忠弘

問合せ先責任者 (役職名) 経営企画室長

兼管理部長

(氏名) 銅 島

賢 (TEL) 027 (345) 1111

半期報告書提出予定日

2024年9月26日

取締役執行役員

配当支払開始予定日

決算補足説明資料作成の有無

:無

決算説明会開催の有無

: 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年2月期第2四半期(中間期)の業績(2024年2月21日~2024年8月20日)

(1)経営成績(累計)

(%表示は、対前年中間期増減率)

	営業収益		営業利:	益	経常利:	益	中間純利	J益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年 2 月期中間期	15, 653	1. 7	426	△29.7	453	△29.1	351	△20.3
2024年2月期中間期	15, 391	Δ1.1	606	△20.0	639	△19.4	441	△16.4
	1株当たり 中間純利益		潜在株式調 1株当た 中間純利	. IJ				
0005 (- 0 5 45 1 55 45		円 銭		円 銭				
2025年2月期中間期		65. 32		_				
2024年2月期中間期		82. 01						

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年2月期中間期	21, 864	11, 298	51. 7
2024年2月期	19, 716	11, 072	56. 2

(参考) 自己資本 2025年2月期中間期 11,298百万円

2024年2月期 11,072百万円

2. 配当の状況

		年間配当金					
	第1四半期末	第1四半期末 第2四半期末 第3四半期末 期末 合計					
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円銭		
2024年2月期	_	0.00	_	30.00	30.00		
2025年2月期	_	0.00					
2025年2月期(予想)			_	20. 00	20. 00		

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 2024年2月期期末配当金の内訳

特別配当 10円00銭

3. 2025年2月期の業績予想(2024年2月21日~2025年2月20日)

(%表示は、対前期増減率)

	営業場	又益	営業	利益	経常	利益	当期糾	利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	30, 000	△1.3	500	△31.5	550	△31.0	350	△31.5	64. 98

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 中間財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無② ①以外の会計方針の変更 : 無③ 会計上の見積りの変更 : 無④ 修正再表示 : 無

(3)発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(中間期)

2025年2月期中間期	5, 586, 150株	2024年2月期	5, 586, 150株
2025年2月期中間期	200, 192株	2024年2月期	200, 192株
2025年2月期中間期	5, 385, 958株	2024年 2 月期中間期	5, 385, 958株

- ※ 第2四半期(中間期)決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です
- ※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料の 3 ページ「 1 . 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四	半期決算に関する定性的情報
(1) 経	営成績に関する説明
(2) 財	政状態に関する説明
(3)業	績予想などの将来予測情報に関する説明
2. 中間	財務諸表及び主な注記
(1) 中	間貸借対照表
(2) 中	間損益計算書
(3) 中	間キャッシュ・フロー計算書
(4) 中	間財務諸表に関する注記事項
(継)	続企業の前提に関する注記)8
(株	主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)
(セ	グメント情報等の注記)
3. その	他 ····································
継続	・ 企業の前提に関する重要事象等

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1)経営成績に関する説明

当中間会計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境が改善する中で、緩やかな回復基調で推移しました。しかしながら、円安の進行や世界的な資源価格の高騰による物価上昇、中東情勢の悪化やウクライナ情勢の長期化等、先行きは不透明な状態が続いております。

ホームセンター業界におきましては、依然として激しい競争環境の中、物価上昇を背景とした商品仕入れ価格の高騰、水道光熱費をはじめとする販売費及び一般管理費の増加等があり、厳しい状況で推移しております。

このような状況のもと、当社は、<「挑戦」~全員参加で新しいことに挑戦し安心・安全なインフラ店舗をつくろう~>を当事業年度のテーマに掲げ、物価や社会情勢、生活様式が激しく変化し、先行きの見通しが難しい中で、お客様や現場の声を収集し、新しい商品、サービス、売場の提案を行うとともに、デジタルツールの活用等を積極的に進め、地域のお客様に支持していただけるよう、全従業員一丸となって取り組んでまいりました。

以上の結果、当中間会計期間の営業収益は156億5千3百万円(前年同期比1.7%増)となりました。営業利益は4億2千6百万円(同29.7%減)、経常利益は4億5千3百万円(同29.1%減)、中間純利益は3億5千1百万円(同20.3%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①財政状態

(資産)

流動資産は、前事業年度末と比べ4億5百万円増加し、98億8千4百万円となりました。これは主に、売掛金が2億2千4百万円、棚卸資産が1億6千3百万円増加したこと等によります。

固定資産は、前事業年度末と比べ17億4千2百万円増加し、119億8千万円となりました。これは主に、差入保証金が2億4千6百万円減少しましたが、土地が16億3千9百万円増加したこと等によります。

この結果、資産合計は、前事業年度末と比べて21億4千7百万円増加し、218億6千4百万円となりました。

(負債)

流動負債は、前事業年度末と比べ6億3千1百万円減少し、70億8千3百万円となりました。これは主に、1年内返済長期借入金が5億4千5百万円増加しましたが、短期借入金が14億円減少したしたこと等によります。

固定負債は、前事業年度末と比べ25億5千3百万円増加し、34億8千3百万円となりました。これは主に、長期借入金が19億5千8百万円、その他(受入保証金)が6億2千7百万円増加したこと等によります。

この結果、負債合計は、前事業年度末と比べ19億2千2百万円増加し、105億6千6百万円となりました。

(純資産)

純資産合計は、前事業年度末と比べ2億2千5百万円増加し、112億9千8百万円となりました。これは主に、利益剰余金が1億9千万円増加したこと等によります。

②キャッシュ・フローの状況

当中間会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前事業年度末と比べ4百万円減少し8億7千9百万円となりました。当中間会計期間におけるキャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果獲得した資金は、3億6千7百万円(前中間会計期間は、3億5千1百万円の獲得)となりました。これは主に、売上債権の増加額が2億2千4百万円、棚卸資産の増加額が1億6千3百万円ありましたが、税引前中間純利益が4億8千8百万円、減価償却費が1億9千8百万円あったこと等によります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、13億1千3百万円(前中間会計期間は、1千7百万円の獲得)となりました。これは主に、預り保証金の受入による収入が6億2千8百万円、差入保証金の回収による収入が2億5千7百万円ありましたが、有形固定資産の取得による支出が21億4千7百万円あったこと等によります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果獲得した資金は、9億4千1百万円(前中間会計期間は、1億6千1百万円の使用)となりました。これは主に、短期借入金の純減額が14億円、配当金の支払額が1億6千1百万円ありましたが、長期借入による収入が26億円あったこと等によります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年2月期通期の業績予想については、2024年3月28日に公表した2024年2月期決算短信の業績予想から変更 はありません。

2. 中間財務諸表及び主な注記

(1) 中間貸借対照表

	前事業年度	当中間会計期間
	(2024年2月20日)	(2024年8月20日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	884, 159	879, 604
売掛金	890, 105	1, 114, 71
棚卸資産	7, 335, 311	7, 498, 48
その他	368, 902	391, 41
流動資産合計	9, 478, 478	9, 884, 21
固定資産		
有形固定資産		
建物 (純額)	2, 589, 533	2, 528, 64
土地	1, 929, 865	3, 568, 86
その他(純額)	1, 176, 919	1, 569, 63
有形固定資産合計	5, 696, 318	7, 667, 15
無形固定資産	385, 522	376, 18
投資その他の資産		
差入保証金	3, 066, 344	2, 819, 47
その他	1, 090, 329	1, 117, 93
投資その他の資産合計	4, 156, 673	3, 937, 41
固定資産合計	10, 238, 513	11, 980, 75
資産合計	19, 716, 992	21, 864, 97
負債の部		
流動負債		
買掛金	4, 466, 620	4, 566, 56
短期借入金	1, 800, 000	400, 00
1年内返済予定の長期借入金	_	545, 14
未払法人税等	182, 752	189, 38
賞与引当金	81, 155	86, 85
契約負債	355, 358	453, 71
その他	828, 190	841, 40
流動負債合計	7, 714, 077	7, 083, 07
固定負債		
長期借入金	_	1, 958, 15
役員退職慰労引当金	53, 453	53, 45
資産除去債務	371, 271	339, 17
その他	505, 609	1, 132, 66
固定負債合計	930, 334	3, 483, 45
負債合計	8, 644, 411	10, 566, 52

(単代	· ·	千	ш,	١

	前事業年度 (2024年2月20日)	当中間会計期間 (2024年8月20日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2, 921, 525	2, 921, 525
資本剰余金	3, 558, 349	3, 558, 349
利益剰余金	4, 558, 931	4, 749, 199
自己株式	△205, 931	△205, 931
株主資本合計	10, 832, 875	11, 023, 143
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	239, 705	275, 308
評価・換算差額等合計	239, 705	275, 308
純資産合計	11, 072, 581	11, 298, 451
負債純資産合計	19, 716, 992	21, 864, 973

(2) 中間損益計算書

		(単位:千円)_
	前中間会計期間 (自 2023年2月21日 至 2023年8月20日)	当中間会計期間 (自 2024年2月21日 至 2024年8月20日)
売上高	15, 064, 385	15, 319, 352
売上原価	10, 551, 382	10, 840, 971
売上総利益	4, 513, 003	4, 478, 380
営業収入		
不動産賃貸収入	326, 807	334, 389
営業総利益	4, 839, 810	4, 812, 769
販売費及び一般管理費	4, 233, 365	4, 386, 196
営業利益	606, 445	426, 572
営業外収益		
受取利息	6, 915	7, 614
受取配当金	7, 289	7, 832
受取手数料	5, 717	5, 590
受取保険金	3,610	1,849
その他	14, 672	9, 641
営業外収益合計	38, 206	32, 528
営業外費用		
支払利息	2, 062	5, 497
固定資産除却損	3, 075	208
その他	422	167
営業外費用合計	5, 560	5, 873
経常利益	639, 090	453, 227
特別利益		
資産除去債務戻入益	_	35, 679
特別利益合計	_	35, 679
特別損失		
減損損失	2, 646	<u> </u>
特別損失合計	2,646	_
税引前中間純利益	636, 444	488, 907
法人税、住民税及び事業税	181, 116	139, 200
法人税等調整額	13, 619	△2, 139
法人税等合計	194, 736	137, 060
中間純利益	441, 708	351, 846

(3) 中間キャッシュ・フロー計算書

		(単位:千円)
	前中間会計期間 (自 2023年2月21日 至 2023年8月20日)	当中間会計期間 (自 2024年2月21日 至 2024年8月20日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前中間純利益	636, 444	488, 907
減価償却費	175, 193	198, 838
減損損失	2, 646	_
賞与引当金の増減額(△は減少)	5, 642	5, 698
契約負債の増減額(△は減少)	34, 066	98, 354
受取利息及び受取配当金	△14 , 205	△15, 446
支払利息	2, 062	5, 497
固定資産除却損	3, 075	208
受取保険金	△3, 610	△1,849
資産除去債務戻入益	_	△35, 679
売上債権の増減額(△は増加)	14, 165	△224, 607
棚卸資産の増減額(△は増加)	△368, 111	△163, 169
仕入債務の増減額(△は減少)	203, 541	99, 945
未払消費税等の増減額(△は減少)	△32, 660	104, 743
その他	△224 , 154	△66, 098
小計	434, 094	495, 341
利息及び配当金の受取額	7, 521	9, 557
利息の支払額	△2, 062	△5, 497
保険金の受取額	3, 610	1,849
法人税等の支払額	△91, 736	△133, 791
営業活動によるキャッシュ・フロー	351, 427	367, 459
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△204 , 955	$\triangle 2, 147, 709$
無形固定資産の取得による支出	△101, 149	△44, 888
有形固定資産の売却による収入	1, 443	1, 448
資産除去債務の履行による支出	△14, 754	_
投資有価証券の取得による支出	△1, 798	△3, 392
貸付金の回収による収入	990	990
差入保証金の回収による収入	113, 978	257, 479
差入保証金の差入による支出	△2, 587	△4, 726
預り保証金の返還による支出	△3, 400	△1, 560
預り保証金の受入による収入	229, 584	628, 620
その他	△2	△2
投資活動によるキャッシュ・フロー	17, 347	△1, 313, 740
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	_	△1, 400, 000
長期借入れによる収入		2, 600, 000
長期借入金の返済による支出	<u> </u>	△96, 699
配当金の支払額	△161, 067	△161, 576
財務活動によるキャッシュ・フロー	△161, 067	941, 724
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	207, 707	△4, 555
現金及び現金同等物の期首残高	853, 187	884, 159
現金及び現金同等物の中間期末残高	1, 060, 894	879, 604

(4) 中間財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記) 該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) 該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

前中間会計期間(自 2023年2月21日 至 2023年8月20日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

			(十二: 111)
	報告セク	ヴメント	
	ホームセンター事業	不動産賃貸事業	合計
売上高			
DIY用品	8, 233, 461	_	8, 233, 461
家庭用品	4, 189, 870	_	4, 189, 870
カー用品・自転車・ レジャー用品	2, 332, 475	_	2, 332, 475
その他(注1)	308, 577	_	308, 577
顧客からの契約から生じる収益	15, 064, 385	_	15, 064, 385
その他の収益(注2)	_	326, 807	326, 807
外部顧客への売上高及び営業収入	15, 064, 385	326, 807	15, 391, 192
計	15, 064, 385	326, 807	15, 391, 192
セグメント利益(注3)	471, 860	134, 584	606, 445

- (注) 1 「その他」の内訳は、店舗手数料収入、請負工事収入等であります。
 - 2 その他の収益は、「リース取引に関する会計基準」に基づく賃貸収入等であります。
 - 3 セグメント利益は、中間損益計算書の営業利益と一致しております。

当中間会計期間(自 2024年2月21日 至 2024年8月20日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

			(1111)
	報告セグメント		Λ≅L
	ホームセンター事業	不動産賃貸事業	合計
売上高			
DIY用品	8, 242, 113	_	8, 242, 113
家庭用品	4, 245, 923	_	4, 245, 923
カー用品・自転車・ レジャー用品	2, 489, 976	_	2, 489, 976
その他(注1)	341, 339	_	341, 339
顧客からの契約から生じる収益	15, 319, 352		15, 319, 352
その他の収益(注2)	_	334, 389	334, 389
外部顧客への売上高及び営業収入	15, 319, 352	334, 389	15, 653, 741
計	15, 319, 352	334, 389	15, 653, 741
セグメント利益(注3)	276, 786	149, 786	426, 572

- (注) 1 「その他」の内訳は、店舗手数料収入、請負工事収入等であります。
 - 2 その他の収益は、「リース取引に関する会計基準」に基づく賃貸収入等であります。
 - 3 セグメント利益は、中間損益計算書の営業利益と一致しております。

3. その他

継続企業の前提に関する重要事象等 該当事項はありません。